

株式会社ユニコーン様

寄贈井戸完成報告・写真

スリランカ、ウバ州バドゥラ県エラ地区アンディガーラ村
Andigala Village, Ella Division, Badulla District, Uva Province, Sri Lanka

公益社団法人アジア協会アジア友の会 (JAFS)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-14

肥後橋官報ビル 5 階

TEL (06) 6444-0587

FAX (06) 6444-0581

E-Mail: asia@jafs.or.jp

URL: <http://www.jafs.or.jp>

- 寄贈者 株式会社ユニコーン 様
- 完成年 2017年11月
- 現地提携団体 SARVODAYA
- 寄贈場所 スリランカ、ウバ州バドゥラ県エラ地区アンディガーラ村
Andigala Village, Ella Division, Badulla District, Uva Province, Sri Lanka
- 受益者 約200人(約50世帯)
- 井戸の形式 井戸と個別の世帯へのパイプライン(総距離 約380m)

●村の状況

アンディガーラ村は、スリランカの中心地コロンボから約205km東部に離れた地域に位置しています。人口約315人(約75世帯)の人々が住む村です。村の約90%の人たちは農業に従事しています。主な収穫物は、米や野菜であり、それらだけでは経済的に厳しいために、県の中心地への出稼ぎなどを行い、収入を補っておりました。

この村は、エラ地区の中でも丘陵に位置しているために、谷の上の小さな井戸まで水くみに出かけなければならず、その距離は約1kmありました。また、洪水により土砂崩れが多く、水くみへの道のりは、非常に劣悪でした。

この村には、それ以外に小さな穴を掘削しただけの井戸はあるが、洪水の土砂により、汚泥がたまり、不衛生であり、使いものにはならず、殆どの人たちは、上記した井戸まで水くみに出かけていました。劣悪な道のりのために、一キロの距離でも時間がかかり、村人たちの生産性を低下させておりました。たとえ、井戸に着いても水くみには順番があり、多くの人たちが並んでいました。

このたび、多くの人たちがこの井戸から恩恵が受けられるように、井戸を再掘削、大型化し、それにパイプをつなげ、井戸はカバーをかぶせ、パイプラインから個別の世帯へ水が流れるようにパイプを配置しました。これにより、年間いつでも水を得ることができ、また、洪水の時でも汚泥がたまらず、きれいな水がくめるようにしました。

尚、この井戸は2016年に一度完成しましたが、そのつかの間に、大型の洪水があり、設置したばかりのパイプが流され、井戸もダメージがあり、あらためて作り直しました。

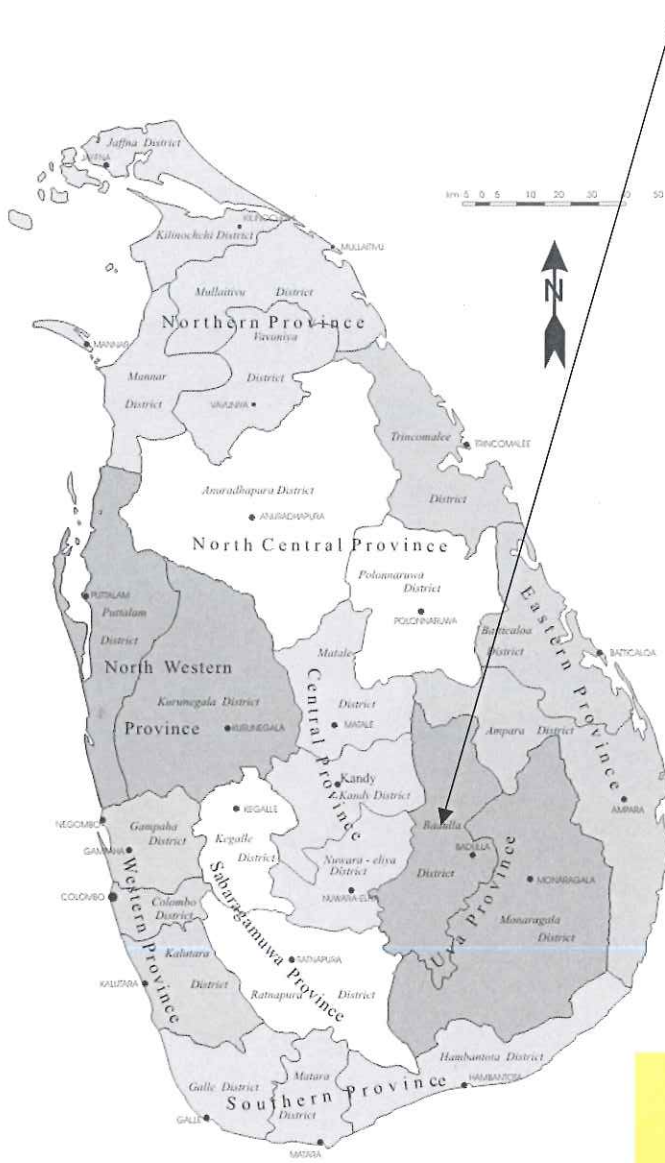
この両方の作業にも井戸建設の際には、村の人たちや地区の行政職員などが建設に携わり、井戸建設が実施されました。村人たちと行政職員との労働の分かち合いを通じた交流ができました。井戸の維持管理に関しては、受益者の中から管理委員会が選定され、スケジュールと役割分担を決め、定期的に維持管理を行うことを決定しました。

●村人の声

この度、この井戸を寄贈してくださった株式会社ユニコーンの皆様に心より感謝申し上げます。この井戸の寄贈により私たちが安全な水を手に入れる機会を得ただけでなく、干ばつの時でも安全に飲めるという「安心」を得ることができました。村一同、皆様に心より感謝申し上げます。また、一度、この村にご訪問頂ければ幸いに思います。

●スリランカ地図

ウバ州バドゥラ県



バドゥラ県地図



エラ地区





完成した
給水井に
村の受取者
たち

(プレート下に
井が設置され
ています)



プレート
と村の子たち



水道パイプから
水をくむ
村の女性

NO.

歌留工水下
パイプ



NO.

排水タンクに
つなぐパイプ



NO.

排水タンク

